

秋元克広 札幌市長のコメント

今回の震災に際し、国際オリンピック委員会（IOC）、日本オリンピック委員会（JOC）から、お見舞いや今後の復興支援に対し温かいメッセージをいただき、まず、お礼を申し上げたい。

先の震災後、市民生活は元に戻りつつあるものの、家屋の被害や余震への不安などから、今なお多くの方が避難所等での不自由な生活を強いられている状況の中、何よりも被災者への支援、震災からの復旧・復興を最優先に全力で取り組むこととし、2026年大会招致の取組については、対話ステージを以て終え、引き続き、2030年大会に向け、IOC、JOCとの緊密な対話を継続することとした。

今は何より、震災からの復旧・復興に全力で取り組んでいくが、札幌・北海道が今回の震災から復興した後には、IOC、JOCの支援を受けながら、改めて2030年大会に向け取組を進めていきたい。